独立行政法人

大学評価・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and University Evaluation

機構ニュース

Vol.146 2015 July

今月の記事

Top News

○ QAA（英国高等教育質保証機構）年次総会に参加1

評価事業

大学機関別認証評価・選択評価について

○「大学機関別認証評価等に関する説明会」の開催2

○「平成28年度に実施する大学機関別認証評価等に関する自己評価担当者等に対する研修会」の開催2

○大学機関別認証評価 評価担当者に対する研修の実施3

高等専門学校機関別認証評価について

○高等専門学校機関別認証評価 評価担当者に対する研修の実施3

法科大学院認証評価について

○法科大学院認証評価 評価担当者に対する研修の実施3

質保証連携

国内外の質保証機関等との連携

○「キャンパス・アジア」の日中韓共同モニタリングに向け、準備会合を開催4

質保証人材育成

○「平成27年度大学等の質保証に関する機構職員研修」を開催5

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業生等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○平成27年度4月期申請に係る「大学評価・学位授与機構試験」を実施6

機構の窓

○会議の開催状況7

主要行事日程

○Schedule（7月～9月）8

TOP NEWS

○ QAA（英国高等教育質保証機構）年次総会に参加

国高等教育質保証機構（以下、QAA）が主催する「QAA Annual Conference 2015」（以下、総会）が、6月11日（木）英国のリーズ市にある王立武器博物館で開催されました。当機構の野上機構長がQAAから招待を受け、国際課職員とともに出席しました。

同総会は、例年開催されているもので、当機構が招待されたのは今回が初めてとなります。当日は英国内の高等教育機関から約300名が出席があったほか、当機構以外にもアイルランド、オランダ、シンガポールの質保証機関が招待されました。

総会は、基調講演、2回の分科会、全体討論で構成されており、大学関係者をはじめ、QAAのレビュー経験者、QAA評議会メンバーの学生、学生高等教育関係団体（ラッセルグループ、英国高等教育政策研究所）の他、欧州高等教育質保証協会（ENQA）の質保証関係者より、各地域・機関の質保証に係る取り組みの紹介や今後の質保証への展望が述べられるなど、英国及び欧州地域の高等教育の質保証の動向を知る大変貴重な機会となりました。

冒頭のQAAのChris Banks 議長の挨拶では、QAAはイギリスの大学のブランド力や評判を守るため、大学関係者や学生からのフィードバックを受け、自ら改善しながら質保証を行っていくといった基本姿勢等が紹介されました。続いて、Anthony McClaran 機構長より、英国における高等教育の多様化や質保証を取り巻く様相が変化していく中、QAAの今後とるべき方向性等について説明がありました。

なお、総会のほかにも、海外の質保証機関とQAAの懇談の場が設けられ、そこで野上機構長より最近の機構とQAAの連携に関する事柄として、質保証システム概要の英国第2版等の機構刊行物を手交するなど、お互いの機関の現況について情報交換が行われました。

Chris Banks QAA 議長と野上機構長

会場の様子

評価事業

大学機関別認証評価・選択評価について

○「大学機関別認証評価等に関する説明会」の開催

国公立大学の評価担当理事等の役職者及び教職員等の方々を対象として、当機構が実施する大学機関別認証評価の趣旨、評価基準、実施方法等についての説明を行うため、説明会を以下（参考1）の日程で行いました。

説明会は、東京と大阪の2会場で行い、東京会場では国立23大学、公立13大学、私立10大学、その他2機関の合計48機関から合計107名の参加がありました。また、大阪会場では国立12大学、公立13大学、私立4大学の合計29大学から合計71名の参加がありました。

説明会では、土屋評価研究主幹による「大学評価・学位授与機構が実施する大学機関別認証評価、選択評価等について」の説明、評価支援課長による「申請手続きについて」の説明があり、その後、活発な質疑応答が行われました。

（参考1）＜大学機関別認証評価等に関する説明会 日程＞

会場	開催日	時間
学術総合センター 一橋講堂（東京）	平成27年5月28日（木）	10:00～12:00
大阪大学 大阪大学会館（大阪）	平成27年6月5日（金）	10:00～12:00

○「平成28年度に実施する大学機関別認証評価等に関する自己評価担当者等に対する研修会」の開催

当機構に機関別認証評価の申請を予定している国公立大学の自己評価担当教職員等の方々を対象として、自己評価の方法等についての説明を行うため、研修会を以下（参考2、上記説明会と同日）の日程で行いました。

研修会は、大阪と東京の2会場で行い、東京会場では国立19大学、公立11大学、私立7大学、その他2機関の合計39機関から合計104名の参加がありました。また、大阪会場では、国立11大学、公立13大学、私立4大学の合計28機関から合計78名の参加がありました。

研修会では、土屋評価研究主幹による「評価基準、選択評価事項の分析及び自己評価書の作成に当たっての留意点について」の説明があり、その後、活発な質疑応答が行われました。

（参考2）＜大学機関別認証評価等に関する自己評価担当者等に対する研修会 日程＞

会場	開催日	時間
学術総合センター 一橋講堂（東京）	平成27年5月28日（木）	13:15～16:30
大阪大学 大阪大学会館（大阪）	平成27年6月5日（金）	13:15～16:30

東京での説明会・研修会の様子

大阪での説明会・研修会の様子

※上記の説明会及び研修会の配布資料については、当機構のウェブサイト
http://www.niad.ac.jp/n_hyouka/daigaku/1273501_833.htmlに掲載しています。

○大学機関別認証評価 評価担当者に対する研修の実施

平成 27 年度に実施する大学機関別認証評価をより実効性の高いものとするため、平成 27 年 6 月 15 日（月）及び 6 月 16 日（火）に機構の認証評価担当者の先生方に対して、評価の目的、内容及び方法等について研修を行いました。冒頭、野上機構長の挨拶の後、土屋評価研究主幹による「大学評価・学位授与機構が実施する大学機関別認証評価について」等の説明があり、活発な質疑応答が行われました。

高等専門学校機関別認証評価について

○高等専門学校機関別認証評価 評価担当者に対する研修の実施

平成 27 年度に実施する高等専門学校機関別認証評価をより実効性の高いものとするため、平成 27 年 6 月 23 日（火）に機構の認証評価担当者の先生方に対して、評価の目的、内容及び方法等について研修を行いました。冒頭の野上機構長の挨拶の後、廣畠特任教授による「大学評価・学位授与機構が実施する高等専門学校機関別認証評価について」及び「高等専門学校評価基準の改正点等について」等の説明があり、活発な質疑応答が行われました。

法科大学院認証評価について

○法科大学院認証評価 評価担当者に対する研修の実施

平成 27 年度に実施する法科大学院認証評価をより実効性の高いものとするため、平成 27 年 6 月 16 日（火）に機構の認証評価担当者の先生方に対して、評価の目的、内容及び方法等について研修を行いました。加藤客員教授による「法科大学院評価基準等について」の説明、那加野評価支援課長による「評価作業スケジュールについて」、「評価担当者としての留意事項について」等の説明があり、その後、活発な質疑応答が行われました。

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業生等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

■短期大学・高等専門学校卒業生等を対象とする単位積み上げ型の学位授与

○平成 27 年度 4 月期申請に係る「大学評価・学位授与機構試験」を実施

短期大学・高等専門学校卒業生又は専門学校修了者等からの平成 27 年度 4 月期の学位授与申請を受け付け、平成 27 年 6 月 7 日（日）に、小論文試験を全国 2 か所（東京・大阪）で、面接試験を東京で実施しました。

試験の実施状況は次のとおりです。

1 日 時

平成 27 年 6 月 7 日（日）

(1) 小論文試験 11 時 00 分～12 時 30 分

(2) 面接試験 14 時 00 分～14 時 45 分（1 人当たり 15 分程度）

※ 専攻の区分「音楽」又は「美術」でレポート以外の学修成果を提出した方については、小論文試験に代えて面接試験を実施しています。

2 受験状況

(1) 受験予定者数	292 人	(昨年度 4 月期	309 人)
(2) 受験者数	283 人	(昨年度 4 月期	308 人)
(3) 欠席者数	9 人	(昨年度 4 月期	1 人)
(4) 受験率	96.9%	(昨年度 4 月期	99.7%)

今後、各専門委員会・部会における修得単位の審査及び学修成果・試験の審査を経て、平成 27 年 8 月 21 日（金）開催の学位審査会で最終審査が行われ、合格者には学士の学位を授与する予定です。

次回の申請は、平成 27 年度 10 月期申請となります。

- ・ 申請に関する詳細については、[新しい学士への途（平成 27 年度版）](#)をご覧ください。
 - ・ 申請書類等の請求については、[こちら](#)をご覧ください。
- ※ 申請書類等は日数に余裕を持ってご請求ください。

質保証連携

国内外の質保証機関等との連携

○「キャンパス・アジア」の日中韓共同モニタリングに向け、準備会合を開催

平成27年6月19日（金）に当機構竹橋オフィスにおいて、「キャンパス・アジア」の日中韓共同モニタリング（2次モニタリング）に向けた準備会合を開催しました。機構からは、岡本理事をはじめ6名、韓国大学教育協議会(KCUE)からは関係者が2名、中国教育部高等教育教学評価センター(HEEC)からはテレビ会議システムを利用して関係者が5名参加しました。

同モニタリングは、「キャンパス・アジア」パイロットプログラムを質保証の側面から支える日中韓3か国の共同の取組みです。1回目は、2013年度に3か国の質保証機関がそれぞれ実施し、2回目となる今年度は3か国共同で実施します。

本会合では、共同モニタリングに係る書類の様式や具体的な方法、今後のスケジュール等について活発な協議がなされました。その結果を受け、6月後半にはプログラムに対して、日中韓共同での自己評価書作成を依頼し、夏以降、書面レビューや共同訪問調査を実施することになりました。

同モニタリングの成果については、年度内に、共同報告書としてとりまとめ、国内外に発信していく予定です。

議論の様子

質保証人材育成

○「平成 27 年度大学等の質保証に関する機構職員研修」を開催

平成 27 年 6 月 18 日（木）に平成 27 年度大学等の質保証に関する機構職員研修を小平本館にて開催しました。当研修は、大学評価、学位授与等の高等教育の質保証に係る基礎的な知識についての学習機会に関する、機構内部における従来からの要望に応え、今年度より新たに実施されました。

当日は、当機構の教職員に加えて国立大学財務・経営センターの職員から合わせて約 100 名の参加があり、講義や説明に熱心に聞き入りました。

研修の前半には、＜1. 質保証の基礎＞として、当機構の川口顧問より「大学等の質保証の仕組み」について講義が行われた後、文部科学省高等教育局より小代哲也課長補佐をお迎えし、「設置基準と設置認可」についての講義が行われました。研修の後半には、＜2. 質保証の実務＞として、当機構が実施する評価事業、学位授与事業及び質保証連携事業の各事業の事務担当者より、事業に係る具体的な業務内容についての説明がありました。また各講義・説明終了後には、認証評価等の外部質保証における社会へのアカウンタビリティについての質問等、熱心な質疑応答が行われました。

今回の研修は、参加者にとって高等教育の質保証に係る知識への理解を深め、さらには機構内における各部・課の連携及び情報共有の一層の推進を図る良い契機となりました。

なお、当日実施された内容については、質保証に係る基礎的な事項を学ぶことを趣旨とした【基本プログラム】となっており、今後質保証に係る背景知識を学ぶ機会として【オプションプログラム】を別途準備する予定です。

野上機構長による開会挨拶

川口顧問による講義

文部科学省学生・留学生課
小代課長補佐による講義

事務担当者による業務内容説明

機構の窓

○会議の開催状況

- ・法科大学院認証評価委員会

第1回 平成27年6月3日（水） 15時30分～17時00分

議事

- （1）評価部会等の編成について
- （2）法科大学院評価基準について
- （3）その他

主要行事日程

○ Schedule

7月

日	行事名	担当課	関連ページ
23日	国立大学法人等評価実務担当者説明会（東京）	評価企画課	
27日	平成27年度大学質保証フォーラム	国際課	関連ページ
30日	国立大学法人等評価実務担当者説明会（大阪）	評価企画課	

8月

日	行事名	担当課	関連ページ
10日	法科大学院認証評価に関する説明会	評価支援課	関連ページ
10日	平成28年度に実施する法科大学院認証評価に関する自己評価担当者等に対する研修会	評価支援課	関連ページ
21日	高等専門学校機関別認証評価に関する説明会	評価支援課	関連ページ
21日	平成28年度に実施する高等専門学校機関別認証評価に関する自己評価担当者等に対する研修会	評価支援課	関連ページ
21日	学位審査会（平成27年度第2回）	学位審査課	関連ページ

9月

日	行事名	担当課	関連ページ
9日	ドイツアクレディテーション協議会調印式	国際課	
14日～ 10月6日	平成27年度10月期 学位授与電子申請受付期間	学位審査課	関連ページ
15日	高等専門学校機関別認証評価委員会（第2回）	評価支援課	